

空母もミサイルもいらない 横須賀基地反対集会とパレードに1000人

「原子力空母配備反対と長距離ミサイル反対の一致点で幅広い共同を広げよう」とアピール。参加者たちは「敵基地攻撃NO！」と声を上げました。



7日、横須賀市

インピーダンスにカンパをお願いします

インピーダンス編集委員会

田修一の原作を読んだ「人気俳優が演じる女形の美しさが受けている」「舞踊家の田中泯さんも出ている」「歌舞伎ファンが増えたとい



日本共産党的吉良よしこ参議院議員、堀川明子衆議院議員は9日、国立大学協会の林佳世子専務理事（前東京外国语大学長）らと国立大学の財政支援などについて懇談しました。協会側は、2004

年の国立大学法人化後、運営費交付金が160億円以上減らされていること、この間の物価高や人事院勧告に基づく賃上げに対応する増額がなく、「決められた財源の中で対応をし

ようとするに他にしない寄せが行く状況が続いている」と発言。来年度の当初予算で増額されないと人件費などに対応できないと述べ、支援を要請しました。

さらに大学病院の赤くに学費値上げが相次ぐなか値上げを止めるためにも運営費交付金の増額が重要だと応えました。

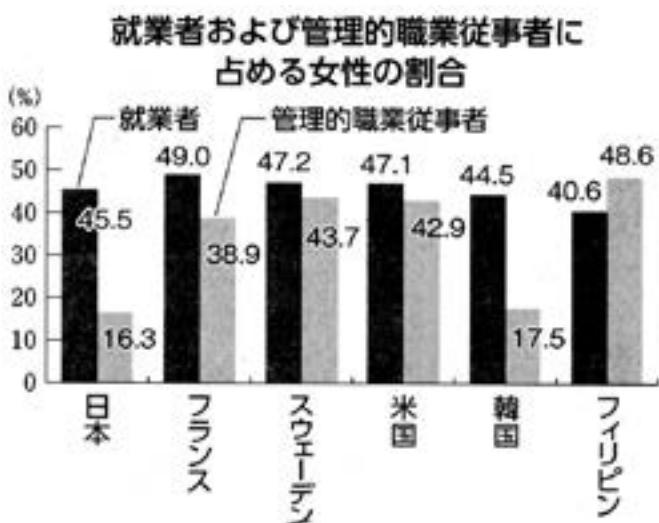


字、施設設備の老朽化など、国立大の切実な実態を述べました。吉良氏は、国会でも運営費交付金の増額を求めてきたと紹介。と

協会側が、大学教育の受益者は学生だけではなく社会全体だと発言したことに対し、吉良氏は、「その通りで、そういう立場で大学の経営を支える費用を学生にのみ押し付けるようないやり方ではなく、しっかりと教育研究を支えることが大事だ」と強調しました。

職場から

今週の数字



【うらへ続く】

